

問1 第一次世界大戦後の1919年に、戦後の処理を決めるために開かれた国際会議を何という？

1. ウィーン会議 2. ワシントン会議 3. パリ講和会議 4. ベルサイユ会議

問2 第一次世界大戦後に制定され、世界で初めて労働者の権利である「社会権」を明文化した憲法を持つ国はどこ？

1. フランス 2. アメリカ 3. イギリス 4. ドイツ

問3 1925年、普通選挙法とともに制定され、社会主義運動や共産主義運動を厳しく取り締まった法律を何という？

1. 出版法 2. 治安維持法 3. 新聞紙法 4. 大逆事件

問4 米騒動のあとに首相となり、平民宰相と呼ばれた政治家は誰？

1. 原敬 2. 山県有朋 3. 伊藤博文 4. 西園寺公望

問5 平塚らいてうが、女性の政治的・社会的権利を確立するために設立した組織は何という？

1. 新婦人協会 2. 赤瀾会 3. 愛国婦人会 4. 大日本婦人会

問6 雑誌『青鞥』を創刊し、日本での女性解放運動の先駆けとなった人物は誰？

1. 山川菊栄 2. 市川房枝 3. 平塚らいてう 4. 与謝野晶子

問7 ワシントン会議で合意された、太平洋地域の軍備制限に関する取り決めを何という？

1. 軍部の台頭 2. 軍隊の派遣 3. 軍費の拡大 4. 海軍の軍縮

問8 大正時代に、平塚らいてうらが中心となって結成された、女性の新しいあり方を追求する文学団体を何という？

1. 赤瀾会 2. 青鞥社 3. 博文館 4. 共愛会

問9 寺内正毅内閣がシベリア出兵を行うきっかけとなった、1917年にロシアで起こった出来事を何という？

1. メイ革命 2. ロシア革命 3. フランス革命 4. 産業革命

問10 大正時代に平塚らいてうが中心となって活動した、女性の地位向上を目指した雑誌を何という？

1. 国民新聞 2. 中央公論 3. 万朝報 4. 青鞥

問11 大正時代から昭和初期にかけて、国民が人間らしく生きる権利を保障するために掲げられた権利を何という？

1. 勤労の権利 2. 教育を受ける権利 3. 生存権 4. 団結権

問12 1922年に全国水平社の結成大会が開かれた都市はどこ？

1. 京都 2. 大阪 3. 福岡 4. 東京

問13 日英同盟の解消と同時に太平洋地域の安全保障を目的に結ばれた条約を何という？

1. 五力国条約 2. 九力国条約 3. 四力国条約 4. 日ソ基本条約

問14 第一次世界大戦の講和会議として開かれ、ドイツの賠償金や国際連盟の設立を決定した1919年の条約を何という？

1. ベルサイユ条約 2. ポーツマス条約 3. 日米修好通商条約 4. サンフランシスコ平和条約

問15 大正時代初期、特定の藩出身者が政治を独占する仕組みを批判して起こった政治的な動きを何という？

1. 軍部政治 2. 藩閥政治 3. 二大政党制 4. 政党政治

問16 第一次世界大戦後、パリ講和会議で「民族自決」の原則を提唱した人物は誰？

1. ロイド・ジョージ 2. クレマンソー 3. レーニン 4. ウィルソン

答え合わせ・解説

問1	答え 3 パリ講和会議	この会議には日本も戦勝国の一つとして参加しました。会議の結果として結ばれたベルサイユ条約によって、日本はドイツが持っていた中国山東省の権益を継承することが国際的に認められました。また、この会議では国際連盟の設立も決定されました。
問2	答え 4 ドイツ	ドイツのワイマールで制定された憲法は、個人の自由だけでなく、労働者が人間らしく生きるための権利（社会権）を憲法で保障しました。これにより、国家が社会的な弱者を保護し、生存権を保障する考え方が示されました。
問3	答え 2 治安維持法	治安維持法は、天皇制（国体）を変革しようとする組織や、私有財産制度を否定するような社会主義・共産主義的な活動を厳しく取り締まるための法律です。この法律は後に内容が強化され、思想や言論の自由を奪い、国民を弾圧する手段として広く用いられました。
問4	答え 1 原敬	立憲政友会の総裁であった原敬は、陸海軍と外務大臣を除き、すべて政党员で閣僚を固めた日本初の本格的な政党内閣を誕生させました。貴族院や軍部ではなく、衆議院を基盤とした政治運営を行ったため、当時としては画期的でした。
問5	答え 1 新婦人協会	新婦人協会は、女性の政治参加を禁止していた治安警察法第5条の改正や、女性の社会進出を阻む法律の改善を目指しました。平塚らいてうは、市川房枝らと協力して署名運動を行い、政治の場へ女性の声を届けようとした。これは、日本の女性運動が個人的な自己主張の段階から、組織的・政治的な権利要求の段階へ移行したことを示しています。
問6	答え 3 平塚らいてう	平塚らいてうは、1911年に女性だけの手による文芸雑誌『青鞥』を創刊しました。創刊号の宣言文にある「元始、女性は太陽であった」という言葉は有名で、女性の目覚めと自立を力強く訴えました。当時の厳しい社会的制約の中で、女性が自身の力で生きる権利を主張し、日本における近代的な女性運動の先駆けとなりました。
問7	答え 4 海軍の軍縮	ワシントン会議では、主力艦の保有制限が合意され、日本・アメリカ・イギリスなどの軍艦保有量に一定の枠が設けられました。これにより一時的に海軍の軍備競争が緩和されました。
問8	答え 2 青鞥社	平塚らいてうは、女性たちの自由な創作の場として『青鞥』という雑誌を創刊しました。創刊号の巻頭言にある「元始、女性は実に太陽であった」という言葉は、女性の本来的な尊厳と力を宣言するものでした。この活動を通じて、多くの女性たちが自分自身の生き方や社会のあり方に疑問を持ち始めました。
問9	答え 2 ロシア革命	この革命によりロシアで社会主義政府が成立すると、日本などの連合国は、自国への影響拡大を恐れて干渉を試みました。日本はシベリアへ軍隊を派遣し、革命の広がりを抑えようとした。
問10	答え 4 青鞥	1911年に平塚らいてうを中心に創刊され、「原始、女性は太陽であった」という言葉で始まる発刊の言葉が有名です。女性の権利や社会進出について論じ、多くの女性作家や活動家を輩出しました。
問11	答え 3 生存権	生存権とは、国民が「健康で文化的な最低限度の生活」を送る権利のことです。大正時代から人々の権利意識が高まり、後に日本国憲法にも盛り込まれました。この権利は、生活を維持するための公的な支援や、労働条件の改善を求める根拠となりました。
問12	答え 1 京都	1922年、京都市の岡崎公会堂において全国水平社の結成大会が開かれました。全国から約3000人が集まり、歴史的な宣言文である「水平社宣言」が採択されました。この地での結成は、当時全国各地で散発的だった解放運動を組織化する重要な転換点となりました。
問13	答え 3 四力国条約	この条約は、日本、アメリカ、イギリス、フランスの4カ国が、太平洋における互いの領土や権益を尊重し、紛争が起きた場合は協議を行うことを定めたものです。これにより日英同盟は正式に解消されました。
問14	答え 1 ベルサイユ条約	1919年にフランスのベルサイユ宮殿で締結された条約です。ドイツに対し多額の賠償金と領土の割譲を命じたほか、軍備を大幅に制限しました。また、平和を守るための国際機関である「国際連盟」の設立もこの条約で決められました。
問15	答え 2 藩閥政治	藩閥政治とは、特定の藩出身者が長期にわたって政府の要職を固める政治体制のことです。大正時代に入ると、これに対する国民の批判が強まり、「憲政擁護」を掲げて、憲法に基づいた政党中心の政治を求める運動（第一次護憲運動）が発生しました。
問16	答え 4 ウィルソン	アメリカ大統領ウィルソンは、各民族が他国に支配されることなく、自分たちの政府や政治形態を自由に決める権利があるという「民族自決」の原則を提唱しました。